



Open Innovation In Center

インスペース
オープンイノベーションとしての場

固定概念をコワス

「様々な人をウケイレル」
男女どちらにも捉われないユニセックスな空間
垣根を超えた新たな発想を生み出す

「当たり前をウタガウ」
当たり前、誰もがそうであると思うもの、常識
や当然を疑う
本当にそうなのか、誰もが考えつかないものを
考える

Next Office の創造

「- (場所) で」の意味を持つ in
「空白」の意味を持つ space
ここで何か新しいものを創造していく人々の居
場所

INNOVATE IN SPACE

自分の道を 進む人は、 誰でも英雄 だ。

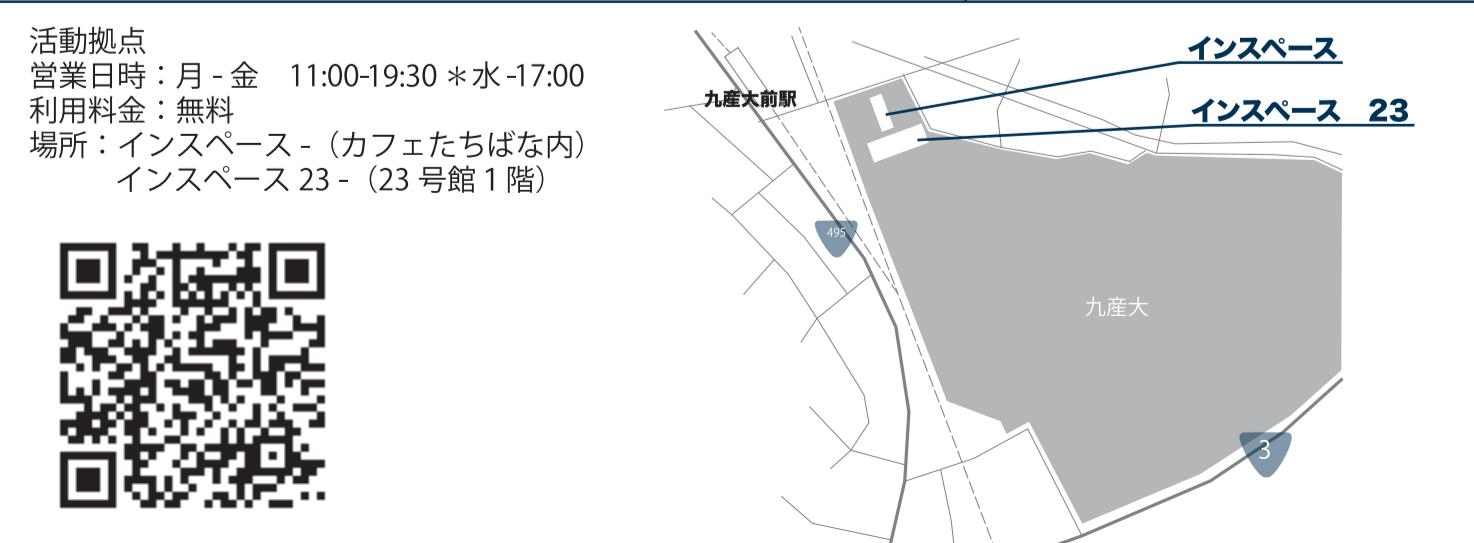
Hermann Karl Hesse

目指す世界

九州産業大学オープンイノベーションセンター「インスペース」は、学生×企業×地域で作る、学生起業を支援する施設です。建学の理想「産学一丸」に基づき、湧き出る熱意を持ったユニークな学生による新たなビジネスと、OBやOG・研究者・企業・地域の方々など外部を連携させ、イノベーションを起こし、社会課題を解決し、世の中があっと驚く世界を創造します。



活動拠点
営業日時：月 - 金 11:00-19:30 * 水 - 17:00
利用料金：無料
場所：インスペース - (カフェたちばな内)
インスペース 23 - (23号館1階)



主な活動

01. ニーズ / 社会的課題の発掘・誘致

学内外を問わず企業や地域に対するヒアリングを行い、課題を発掘します。社会にどのような課題やニーズが存在するのかを体感的に学びることができます。

02. コラボ / 企業・行政との共同事業

大学が持つ見知りと、企業・行政が持つ資源を組み合わせた共同事業を推進します。企業や行政からの相談を率先して受入れて、学生への事業機会の創出や共同研究などに繋ぎます。新たなビジネスや産業の創出を目指します。

03. チーム / プロジェクトの企画

組織運営は事業を興すにあたって難しい課題の一つでもあります。オープンイノベーションセンターではその運営を経験できる場を用意し、将来的に学生起業家たちが円滑な組織運営ができるように努力してまいります。

04. サポート / メンターによる個別相談

起業のプロセスでは肉体的、精神的な様々な困難に直面する可能性があります。そのため、オープンイノベーションセンターではメンターによる個別相談を通して、学生起業家一人一人に対する悩みに向き合っています。

05. インプット / 起業家講演会の開催

実際に現場で活動されている起業家の話を聞く機会は、とても貴重なことです。オープンイノベーションセンターでは起業家を定期的に招請し、そのノウハウや体験談を聞くことのできる機会を確保して学びの機会を提供します。

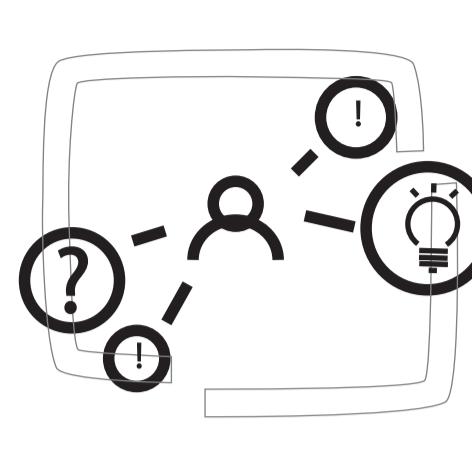
06. マッチング / 経済界・行政等との交流会の開催

大学生にとっても社会人にとっても、お互いの交流機会は少ないものです。オープンイノベーションセンターでは経済界や行政の人々と学生起業家が交流できる催しを開き、新たなビジネスが誕生する機会やイノベーションの機会をうかがいます。

07. 資金調達 / ファンドとの連携関係構築

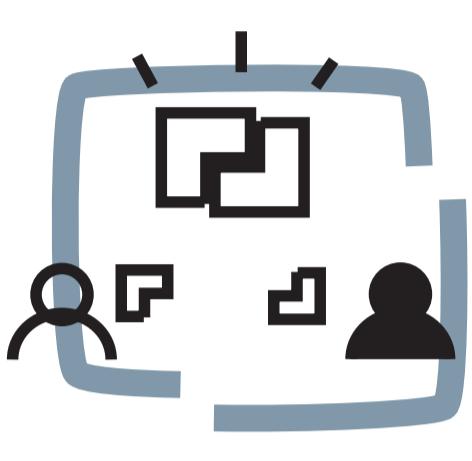
実際に事業を推し進めるには資金が必要になってきます。オープンイノベーションセンターでは、ファンドとの連携を促進し、センターを利用した資金調達が行えるように関係を構築していきます。

相談の流れ



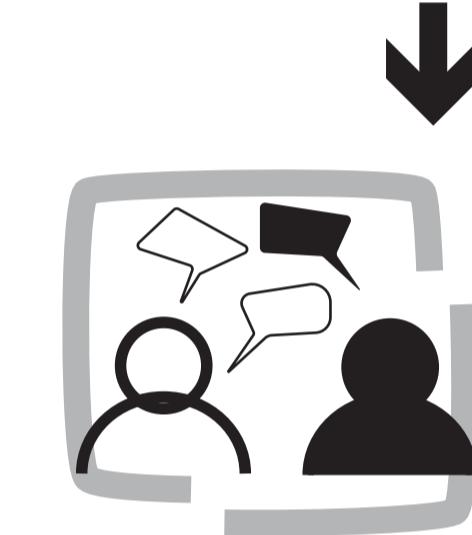
ヒアリング

センタースタッフが面談を行い、相談内容を確認します。学生にとっては、課題を解決するプロセスが教材です。コラボレーションのハブとして相談を積極的に受け、ソリューションを提案します。



マッチング

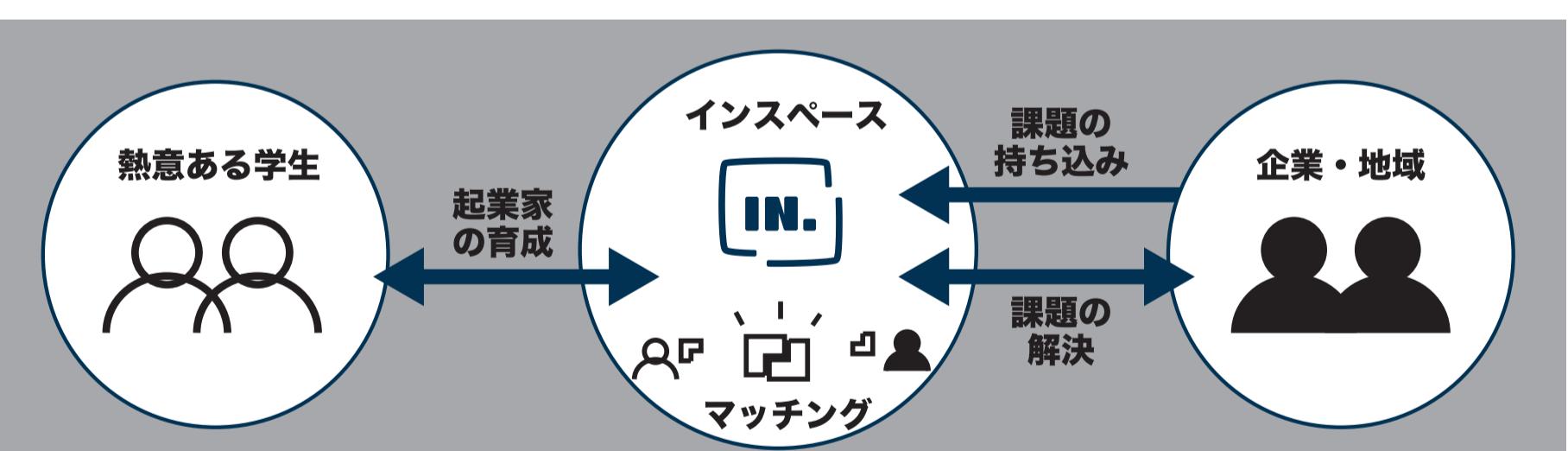
ヒアリングした内容をもとに、相応しいチームを作り、プロジェクトの企画を行います。インスペースに集う人たちは全員プレイヤーです。様々な人たちのアイデアをマッチングさせて、予想を超えるビジネスの創出を狙います。



スタートアップ

話し合いを重ねて合意できた場合は、プロジェクトを開始します。プロジェクトは、必要に応じて共同研究契約などに落とし込みます。学生はプロジェクトを通してビジネスの仕組みを学び、自身の起業計画を固めています。

学生 × 企業 × 地域 で作るイノベーション



起業家精神を醸成

外部リソースとの融合

経営活動の活性化

予想を超えるビジネスを創出 / 学生と外部の力で社会課題を解決

INNOVATE
IN
SPACE